

令和 2 年度 第 2 回南区自治協議会（書面開催） 会議結果

令和 2 年 5 月 2 7 日（水）に開催を予定しておりました第 2 回南区自治協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、書面開催となりました。

- 令和 2 年 5 月 2 2 日（金）書面による審議依頼
- 令和 2 年 6 月 2 日（火）回答期限

- 書面表決等を行う議案
 - 1 南区自治協議会委員推薦会議の報告について
 - 2 第 1 回全体会（書面開催）の結果について
 - 3 議事
 - （1）平成 3 1 年度南区組織目標について
 - （2）令和 2 年度南区組織目標について
 - 4 部会報告
 - 5 報告
 - （1）南区区ビジョンまちづくり計画第 3 次実施計画の平成 3 1 年度進捗状況について（地域総務課）
 - （2）令和 2 年度「南区まちづくり活動サポート事業」の実施事業について（地域総務課）
 - （3）その他
 - 6 次回全体会の開催について

- 配布資料
 - 南区自治協議会委員名簿（令和 2 年 5 月 1 日現在）
 - 資料 1 第 1 回全体会（書面開催）の結果について
 - 資料 2-1 区ビジョンまちづくり計画実施計画と区組織目標について
 - 資料 2-2 地域（区）における自治の深化に向けて＜区民との協働＞
 - 資料 2-3 平成 3 1 年度南区組織目標
 - 資料 3 令和 2 年度南区組織目標
 - 資料 4-1 南区自治協議会第 1 部会 会議概要
 - 資料 4-2 南区自治協議会第 2 部会 会議概要
 - 資料 4-3 南区自治協議会第 3 部会 会議概要
 - 資料 4-4 南区自治協議会広報部会 会議概要
 - 資料 5-1 区ビジョン P D C A サイクルイメージ
 - 資料 5-2 南区区ビジョンまちづくり計画第 3 次実施計画の平成 3 1 年度の進捗状況について
 - 資料 6 令和 2 年度「南区まちづくり活動サポート事業」の実施事業一覧

回答委員： 齋藤栄樹委員，栗田修二委員，須戸官一委員，久保安夫委員，
小林 誠委員，川村朋生委員，有田正己委員，本永裕子委員，

鞠子幸一委員， 富井 敦委員， 笹川和代委員， 渡邊直樹委員，
今井 剛委員， 寺澤和江委員， 梅津繁明委員， 渡邊喜夫委員，
小嶋ノリ委員， 長澤文彦委員， 森澤達矢委員， 中野裕子委員，
大那 孝委員， 町屋参吉委員， 山宮勇雄委員， 鈴木照子委員，
松尾正行委員， 田中容子委員， 阿部隆一委員， 和泉美春委員，
早見真由美委員， 小田信雄委員 以上30名

未回答委員： なし

令和2年度 第2回南区自治協議会（書面開催）議事， 報告結果

1 南区自治協議会委員推薦会議の報告について

令和2年4月30日付けで南区連合保健会選出の寺澤和江委員から辞任の届け出があり，同会から同年5月1日付けで後任に中丸ちえ子氏の推薦を受け，中丸氏を後任委員候補者として決定することについて，座長専決で議決しました。委嘱状の交付については，次回全体会で行います。

◦意見等
なし

2 第1回全体会（書面開催）の結果について

第1回全体会（書面開催）の結果は，資料1のとおりです。

◦意見等
なし

3 議事

(1) 平成31年度南区組織目標」について

(2) 令和2年度南区組織目標について

平成31年度南区組織目標の評価は，資料2-3，令和2年度南区組織目標は資料3のとおりです。参考資料として添付の区ビジョンまちづくり計画実施計画と区組織目標に基づく区の取り組みイメージ等は，資料2-1，資料2-2をご覧ください。なお，区組織目標については，6月以降の部会において審議していきます。

◦意見等
「別紙」に記載

4 部会報告

4月の各部会の報告は，資料4-1，資料4-2，資料4-3，資料4-4のとおりです。

。意見等
なし

5 報告

(1) 南区区ビジョンまちづくり計画第3次実施計画の平成31年度進捗状況について（地域総務課）

南区区ビジョンまちづくり計画第3次実施計画の平成31年度進捗状況は、資料5-2のとおりです。参考資料として添付の区ビジョンPDCAサイクルイメージは、資料5-1をご覧ください。

(2) 令和2年度「南区まちづくり活動サポート事業」の実施事業について（地域総務課）

令和2年度「南区まちづくり活動サポート事業」の実施事業の一覧は、資料6のとおりです。

(3) その他

・令和2年度信濃川・中ノ口川・鷲ノ木大通川クリーン作戦は、中止となりました。

。意見等

「別紙」に記載

6 次回全体会の日程について

6月24日（水）午後2時から南区役所4階講堂で開催します。

第2回全体会（書面開催）の意見

別紙

1 南区自治協議会委員推薦会議の報告について

No.	意見等	回答	担当課
1	寺澤和江様ご苦労様でした。中丸ちえ子様これから難しき課題に取り組むやもしれない年ですが、よろしくお祈いします。不安を抱えているかもしれませんが、それ以上にパワーをもらえる委員がそろっています。期待しててください。		
2	委員は、自治協各構成団体から推薦された者であり、推薦会議に改めて諮る必要はないと考えますが如何でしょうか。	都合により団体選出委員が任期中に交代する場合、後任委員の推薦について南区では推薦会議の座長が専決処分をすることができます。今回も推薦会議は開催せず、同様の手法で南区自治協議会に推薦しました。 また、「団体選出委員が任期中に欠けた場合における補欠の団体選出委員の決定に関すること」は、推薦会議の議決をもって、南区自治協議会の議決とする事項として委任されており、改めて南区自治協議会で議決する必要はありません。	地域総務課

2 第1回全体会（書面開催）の結果について

No.	意見等	回答	担当課
1	第1部会への意見「乗ってみるキャンペーン」について、地域の皆様と協力してぜひやってみたい。商店街や各種施設などで楽しんでもらえるような企画ができればよいと思います。	利用者の増加、利便性向上に向けたご提案については、第1部会の皆様と連携を図りながら引き続き検討を進めていきます。	地域総務課
2	委員各位がそれぞれのテーマに真剣な思いを抱く内容に、しかも、さらにそれを丁寧に回答をしていただいて、私自身も向上への取り組みに共に歩めることを大切にしたいと思いました。		
3	まず、何事にも各委員が自ら体験を進め、広く活動を宣伝していく。		
4	多数のご意見があり、自治協議会への意欲の高さを感じました。書面開催が続き、このモチベーションが下がらぬよう祈ります。		

3 議事

- (1) 平成31年度南区組織目標について
- (2) 令和2年度南区組織目標について

No.	意見等	回答	担当課
1	順調に進んでいた取り組みが、コロナ自粛のために途切れてしまうことが出てこないか心配です。進捗状況も後退した事案がないか確認が必要だと思います。	令和2年度南区組織目標の設定においては、新型コロナウイルス感染症の影響で今年度中止を余儀なくされた事業については、他の事業に置き換えたり、次年度に繰り越すなど事業継続に努めていきます。進捗状況については、半年後に全ての事業で中間評価を行い、その他必要に応じて所属長（課長）が確認しながら事業に取り組んでいます。	地域総務課
2	令和2年度南区組織目標に対する「C：チェック」の頻度及び見える化をどのように設定しているかを明確にすべきと考えます。	南区組織目標のチェック（評価）については、半年後に中間評価を行っており、その他必要に応じて所属長（課長）が確認しながら事業に取り組んでいます。	地域総務課
3	「令和2年度 減災に向けたまちづくり」について、コロナウイルスの影響を考えると、今後のこのような状況も踏まえて避難所の数を増やすこと（三密）にも取り組まなくては考えますが…。	感染症疑いで経過観察中の方を一時的に隔離できるよう、現在、新潟市全域で補助避難所の設置に向け準備を進めているところです。設置後は民間宿泊施設との組み合わせにより運用していくこととなります。	地域総務課

4	(2) 令和2年度南区組織目標の中学校防災教室、高校生災害ボランティア育成については、目標数値を計上するようにお願いします。	この業務分野においては「自主防災訓練の実施」を最重要課題と考えており、これに直接関連する取り組みについて成果指標を設定しています。学校関係の取り組みについてもこの分野における重要な取り組みではありますが、すでに実施する仕組みが構築できていますので、指標は設定していません。	地域総務課
5	区長が代わったが、目標が変わりばえない。独自性が出せないものかと思えます。	区の基本計画である南区区ビジョンまちづくり計画（平成27年度～令和4年度）に基づき、今年度は、前区長が進めた施策を継承しつつ組織目標に掲げた5つの目標に重点的に取り組んでいきます。今までの事業の継続性にも配慮しながら、新たな施策にも取り組んでいきたいと考えています。	地域総務課
6	先の見通しが難しいと思われる中、指標を示していただき、各コミュニティ協議会と住民の関連団体の皆様も活動、行動に前向きになれるきっかけになるのでは、人生の先駆者の方々も今までの豊富な経験と得た知識を生かして施策に対応策を伝授願えればと思います。皆で目標に向かい連携を図っていかねばならないと思います。		
7	●2-3 地域の茶の間の充実 当初、区長マニフェストで平成31年度末までに地域の茶の間を70カ所とされていましたが、現状を鑑みて63に下方修正されて目標達成となりました。南区の地域性から地域の茶の間の数は伸び悩んでいるのが現状です。 令和2年度は、設置件数の増加またはひと月あたりの開催頻度とあります。新規開設の数値を示されずとも、地域の茶の間開催の頻度並びに開催の内容を重視されているという点で、新型コロナウイルス禍のなかでお茶の間活動をどのように展開できるか、月1開催を2回に3回に増やしていけるか、担当課はもとより、自治協、開催の自治・町内会、地域ぐるみ、関係機関とも連携して知恵を絞って安定的に活動できるように取り組んでいきたいものです。	地域の茶の間の充実について、平成31年度では茶の間の設置件数を年度末までに63件とする目標を掲げ、地域の皆様からのご支援もあり無事達成することができました。 令和2年度では、茶の間が地域の皆様にとってより身近な「居場所」となるように、従来の設置件数の増だけでなく、ひと月あたりの開催頻度を高めていく取組みも同時に進めていきます。月に1回の開催の茶の間が2回、3回の開催となるような取組みを地域と社協、行政が一体となって進め、南区における支え合いのしくみをより強固なものにしていきたいと考えています。 新型コロナウイルスの影響ですでに活動に支障が出ている現状ではございますが、いただいたご意見にもあるように、関係者が連携し互いに知恵を絞っていくことで、そうしたハンデを乗り越えていけるよう、今後も取り組んでいきます。	健康福祉課
8	●4-9 空き店舗及び空き家の有効活用 平成31年度実績は5件と目標達成ですが、平成27年度から累計21の空き店舗の活用のうち、全てが継続して活用しておられるのでしょうか。 また、白根子行進曲関連3件とは、どのようなものでしょうか。 空き店舗活用のお店で支援できることがあれば、協力したいと思います。	累計21件のうち、店舗としての継続的な利用は12件、そのうち1件が事業をやめ、閉店しています。 残りの9件は、イベント等、時限的な利用での活用です。 白根子行進曲関連3件については、3件の空き店舗のシャッターをイベント用に白根高校生から塗装していただき、活用したものです。	産業振興課
9	●5-13 ホームページやSNSを活用した南区のPR R2目標の「3」の数字の意味するものは何でしょうか。 南区観光フォトコンテストなど、とあるので、そのほかの取り組みということでしょうか。具体的なものがあるのであれば、お示しいただきたいと思えます。	南区観光フォトコンテストのほか、南区を紹介する動画の制作、観光協会ホームページ上での通信販売サイトの開設を予定しています。	産業振興課
10	(1) H31事業のピエールエルメとル レクチエとのコラボがありましたが、PR効果としてどの程度反響があったのでしょうか。具体的成果がありましたらお聞かせください。	具体的な成果としては以下の通りです。 ・家庭画報3月号で6ページのコラボ特集について掲載。 ・月刊キャレル11月号で6ページ特集について掲載。 ・カフェディオール by ピエールエルメ（銀座シックス）において、ル レクチエコラボメニューの提供（12月、2月） ・コラボについてNHKに特集。（NHK関東、NHKワールドニュース、NHK中国語版でも配信。）	産業振興課

4 部会報告

No.	意見等	回答	担当課
1	各部会の事業評価を拝見させていただき、事業について時に今年は現状を認識し先を見通せる情報を与えるための努めを厭わず、あてがわれることを待つのではなく、各委員との検討には前向きに望みたいと思えました。		
2	活動する機会が厳しくなっているが、前向きに活動をがんばりたい。		

5 報告

- (1) 南区区ビジョンまちづくり計画第3次実施計画の平成31年度進捗状況について（地域総務課）
- (2) 令和2年度「南区まちづくり活動サポート事業」の実施事業について（地域総務課）
- (3) その他

No.	意見等	回答	担当課
1	新型コロナウイルスで暮らしや生活が一変し、経済低迷であるが、各種市補助事業の交付・不交付通知を早めることで経済活性化と雇用の確保を図っていただきたい。	ご意見は、区役所内や本庁担当課と情報共有するとともに、迅速な事務処理に努め、経済活性化と雇用の確保に努めていきます。	地域総務課
2	(1) 南区区ビジョンまちづくり計画第3次実施計画について、平成31年度進捗状況については結果が良好であり、令和2年度も引き続きご尽力をお願いします。	平成31年度は、「達成」、「概ね達成」が91.9パーセントであり、新型コロナウイルス感染症の影響などから前年度に比較して6.6ポイント低下しました。令和2年度も、新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されますが、目標達成に向けてしっかり取り組んでいきます。	地域総務課
3	コロナで中止が相次ぐ中、白根子行進曲は若い力（高校生など）を結集して今後に生かしてほしいと思います。	今年度、南区まちづくり活動サポート事業として「白根子行進曲を通じて白根の100年後を考える実行委員会」が取り組む「白根子行進曲 南区ブランド力UP事業」は、白根子行進曲の盛り上がりを一過性のものに終わらせず今後に生かしていくために、発信力を高める講演会を実施し、オンラインを活用し講演を生かした情報発信を行う事業であると伺っています。 高校生などの若い力の協力も得ながら今後の白根・南区を盛り上げていく取り組みを引き続き支援していきます。	地域総務課
4	味方にある鱒入りの笹団子や南区で引き継がれている季節別の家庭料理を知る機会が与えられると思いますとレシピ集ができることを楽しみにしております。白根子行進曲に関連した事業が再度行われること、今年は企画どおりに開催されるかとの思いはありますが、次に繋いでいかれますようお願いばかりです。	今年度の南区まちづくり活動サポート事業は、募集説明会には10団体の参加がありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響などから申請を断念した団体が多く、結果として2団体の採択に留まりました。 しかしながら、2事業とも南区の課題解決・活性化に大いに資する事業であると考えており、成果を期待しています。 申請を断念した団体についても、次年度以降に事業を成就できるよう意識啓発を図っていきます。	地域総務課
5	教育ビジョンについて、その計画は素晴らしいですが、現場では「言うことを素直にきく人材育成」になっていませんか。新潟県人、元々おとなしいですが、世界と交流する子どもたちを育てる教育も視野に入れてほしいと思います。	ご意見ありがとうございます。新潟市では、グローバル化の進展に伴い、これからの社会で自信をもって自己実現していける子どもを育てるために、英語を含めたコミュニケーション力の向上を目指しています。具体的には、基本施策3「創造性に富み、世界と共に生きる力の育成」を掲げ、特に子どもたちの外国語教育の一層の充実や姉妹都市との国際交流の推進活動等の事業を重点化しました。教育ビジョンの中心的な考え方のテーマである「これからの社会をたくましく生き抜く力の育成」に向けて、今後とも地域の方々からの学校教育へのご理解とご協力を、よろしく願いいたします。	教育支援センター
6	今年度は、コロナ自粛もあり、正常に運営ができるかであります。さすがに、見えないコロナは怖いですが、段階的に会議開催をお願いします。	全体会、部会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮しながら、必要な対策を講じたうえで開催していきます。	地域総務課